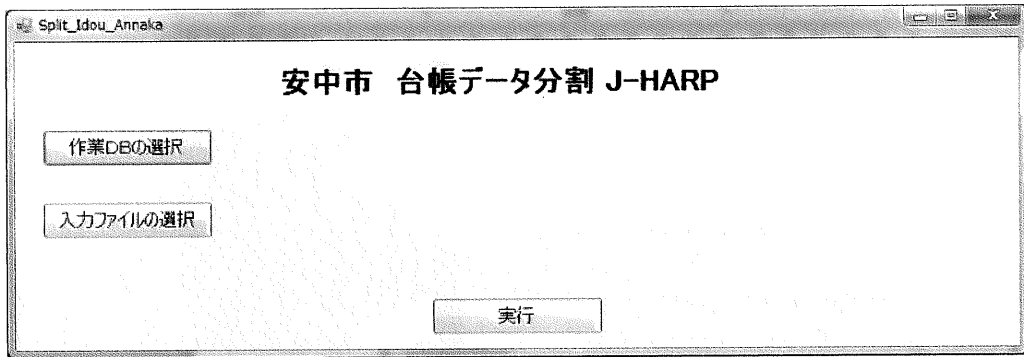
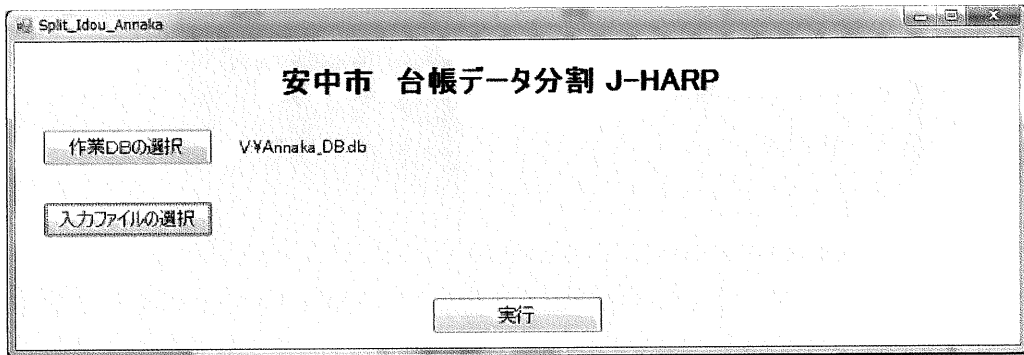


(2) DBの選択



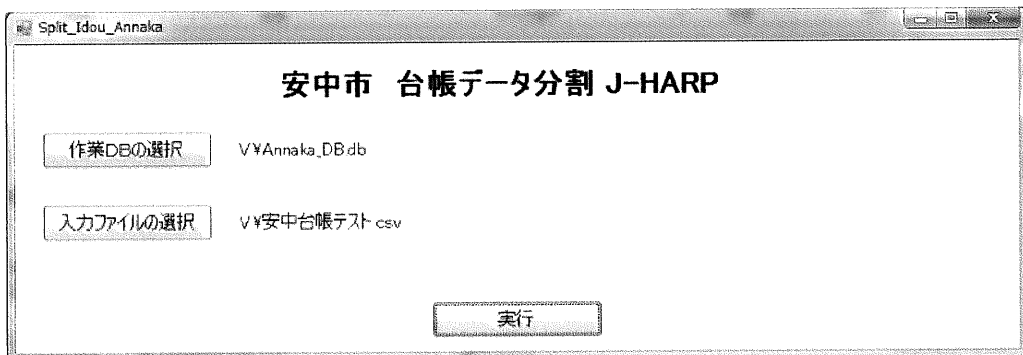
「作業DBの選択」ボタンをクリックして、1の(3)でコピーした Annaka.db を指定します。

(3) 入力データファイルの選択



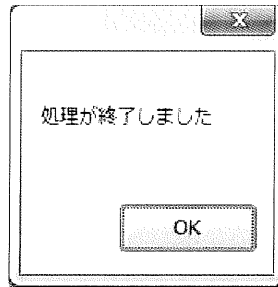
「入力ファイルの選択」ボタンをクリックして、分割する台帳データの csv ファイルを指定します。

(4) 分割処理

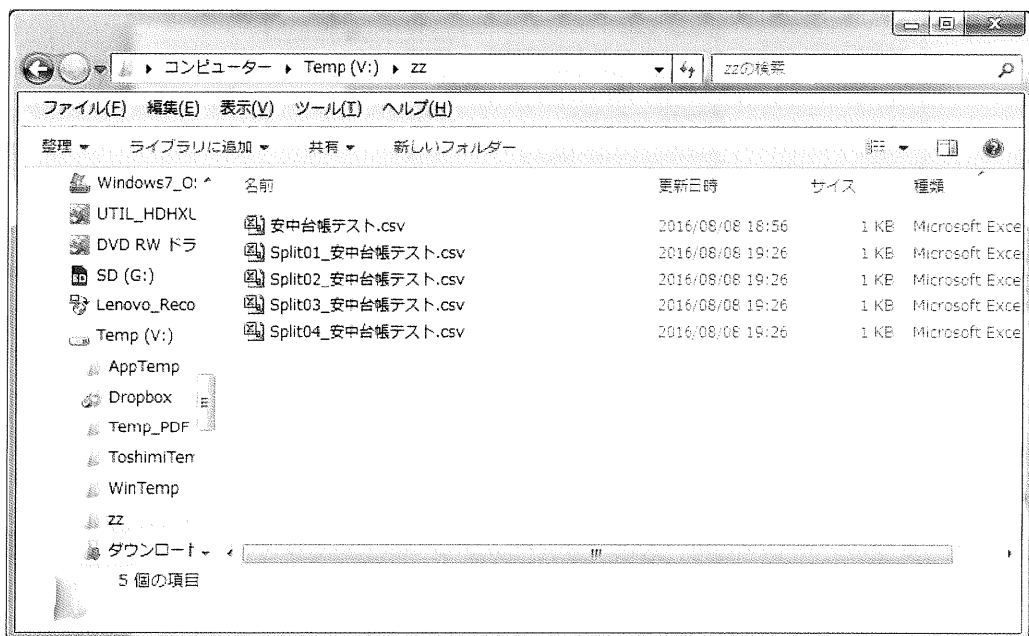


「実行」ボタンをクリックします。

※処理中のメッセージは表示されません。5～10分程度で終了すると思います。



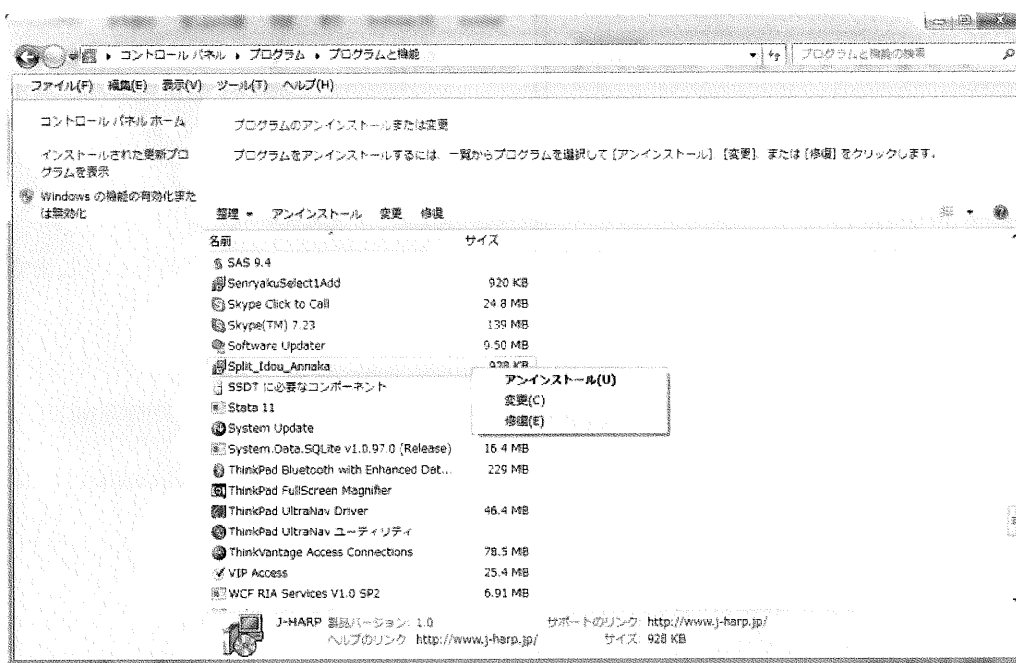
「処理が終了しました」メッセージボックスの「OK」ボタンをクリックします。



「入力ファイルの選択」で選択したファイルが存在するフォルダの中に、「Split99_元のファイル名」(99は数値で01~分割ファイル数)というcsvファイルが複数個できます。
※匿名化ソフトに、これら「SplitXXXX」ファイルを1つずつ取り込んでください。

3. アンインストール方法

(1) コントロールパネルの起動とアンインストール



コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」を起動し、「Split_Idou_Annaka」を右クリックし、「アンインストール」を選択します。

4. ソフトウェア更新履歴

(1) V1.0

1つのファイルに同一人物のレコードが2つ以上ある安中市の台帳データを分割するために作成された。

伊万里市用 台帳データ分割処理

1. インストール方法

(1) J_HARP V1.0 のインストール

「Split_Idou_Imari_Install_Package」フォルダの中にある「setup.exe」をダブルクリックして Split_Idou_Imari をインストールします。

※英語の画面になってしまっていますが、「Next」や「OK」ボタンで進めてください。

(2) SQLite のインストール

「 Split_Idou_Imari_Install_Package 」 フォルダの中にある「sqlite-netFx451-setup-bundle-x86-2013-1.0.97.0.exe」ファイルをダブルクリックして SQLite をインストールします。

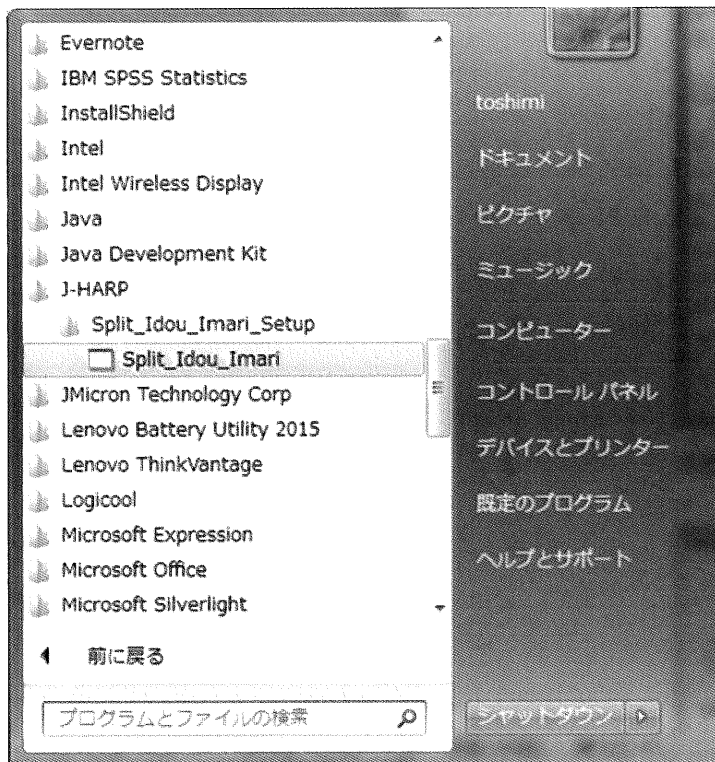
※英語の画面になってしまっていますが、「Next」や「OK」ボタンで進めてください。

(3) Imari.db ファイルのコピー

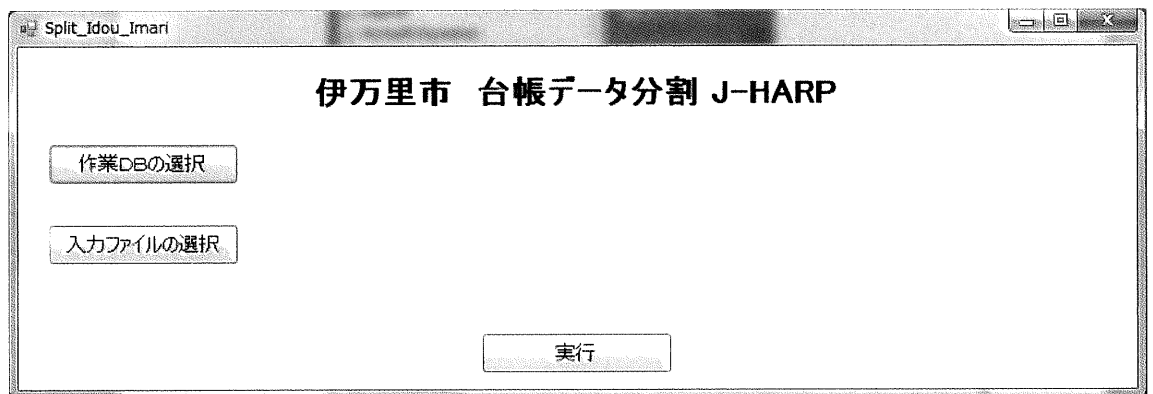
適当なフォルダに「Split_Idou_Imari_Install_Package」フォルダの中にある「Imari.db」ファイルをコピーします。

2. 操作方法

(1) Split_Idou_Imari の起動

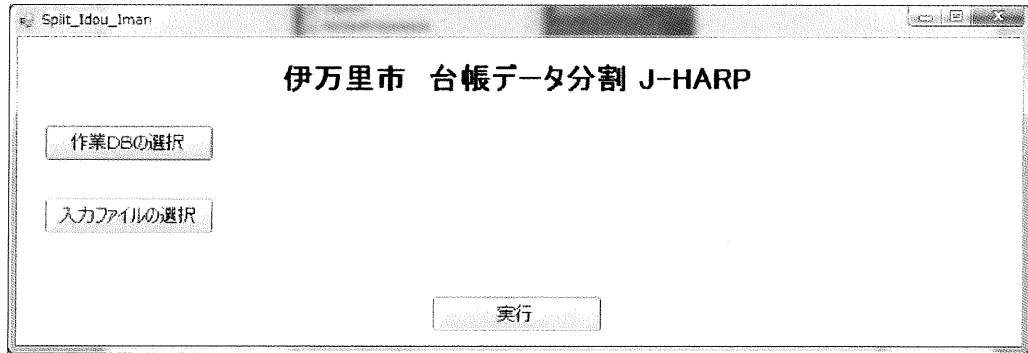


スタートメニューの「J-HARP」フォルダから「Split_Idou_Imari」を選択します。



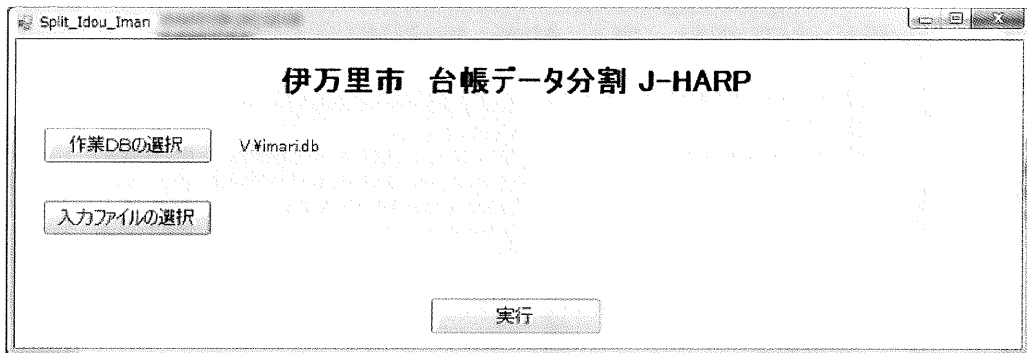
Split_Idou_Imari データ処理画面が表示されます。

(2) DBの選択



「作業DBの選択」ボタンをクリックして、1の(3)でコピーしたImari.dbを指定します。

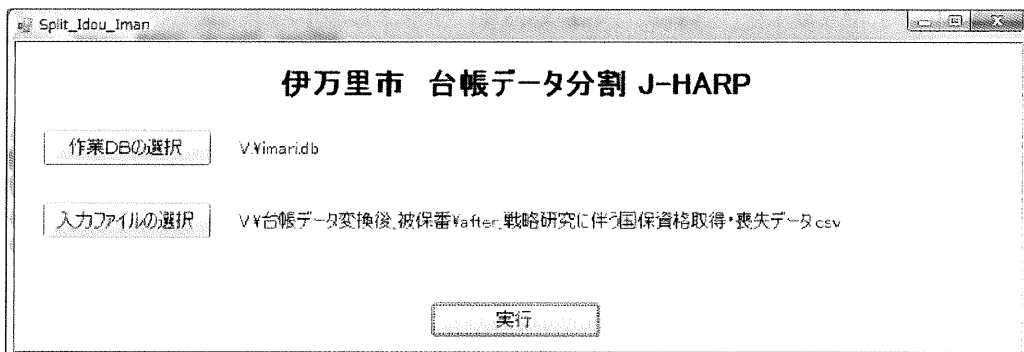
(3) 入力データファイルの選択



「入力ファイルの選択」ボタンをクリックして、分割する台帳データの csv ファイルを指定します。

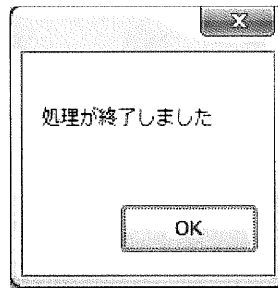
※「台帳データ変換後_被保版」フォルダ内の「after_戦略研究に伴う国保資格取得・喪失データ.csv」を指定してください。

(4) 分割処理

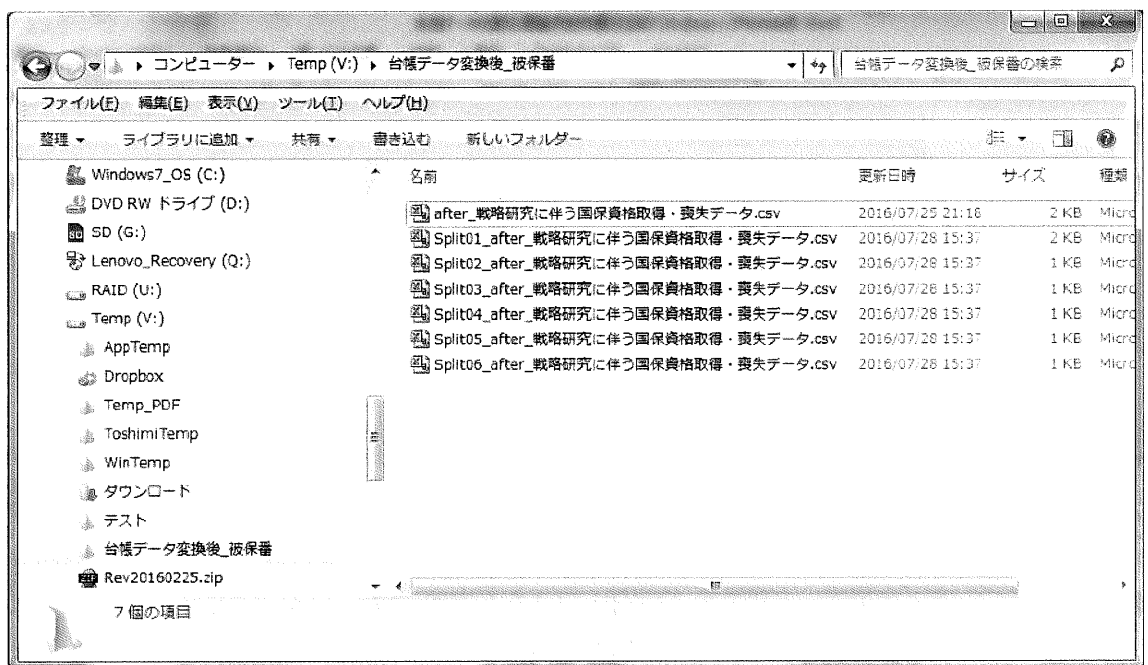


「実行」ボタンをクリックします。

※処理中のメッセージは表示されません。5～10分程度で終了すると思います。



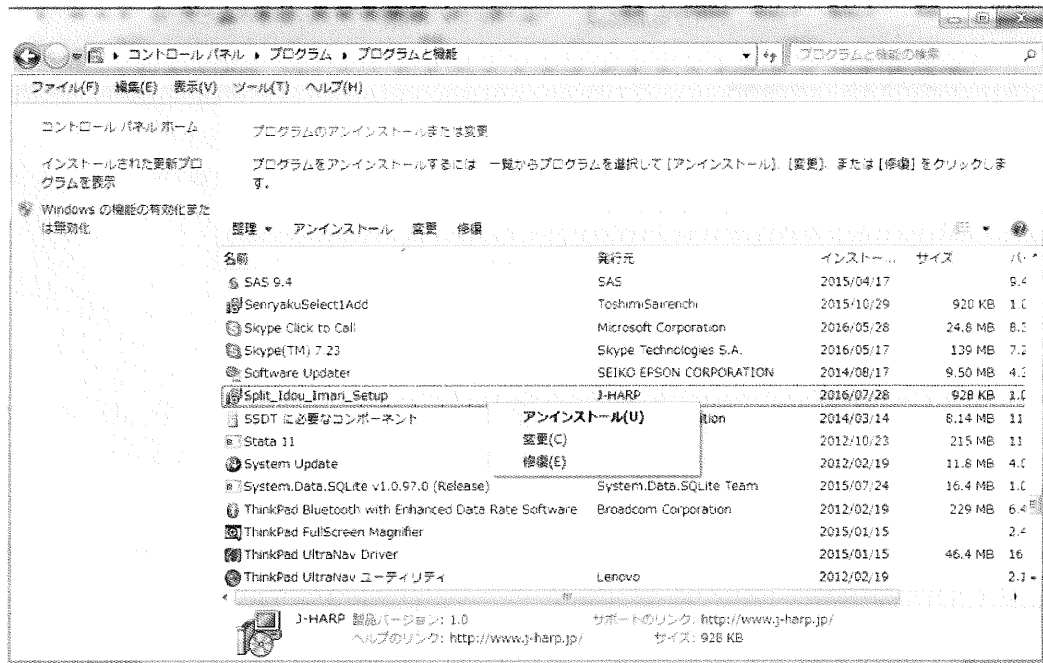
「処理が終了しました」メッセージボックスの「OK」ボタンをクリックします。



「入力ファイルの選択」で選択したファイルが存在するフォルダの中に、「Split99_元のファイル名」(99は数値で01～分割ファイル数)というcsvファイルが複数個できます。
※匿名化ソフトに、これら「SplitXXXX」ファイルを1つずつ取り込んでください。

3. アンインストール方法

(1) コントロールパネルの起動とアンインストール



コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」を起動し、「Split_Idou_imari_Setup」を右クリックし、「アンインストール」を選択します。

4. ソフトウェア更新履歴

(1) V1.0

1つのファイルに同一人物のレコードが2つ以上ある伊万里市の台帳データを分割するために作成された。

中津市用 台帳データ分割処理

1. インストール方法

(1) Split_Idou_Nakatsu V1.0 のインストール

「Split_Idou_Nakatsu_Install_Package」フォルダの中にある「setup.exe」をダブルクリックして Split_Idou_Nakatsu をインストールします。

※「次へ(N)>」や「はい(Y)」ボタンで進めてください。

(2) SQLite のインストール

「 Split_Idou_Nakatsu_Install_Package 」 フォルダの中にある「sqlite-netFx451-setup-bundle-x86-2013-1.0.97.0.exe」ファイルをダブルクリックして SQLite をインストールします。

※英語の画面になってしまっていますが、「Next」や「OK」ボタンで進めてください。

(3) Nakatsu.db ファイルのコピー

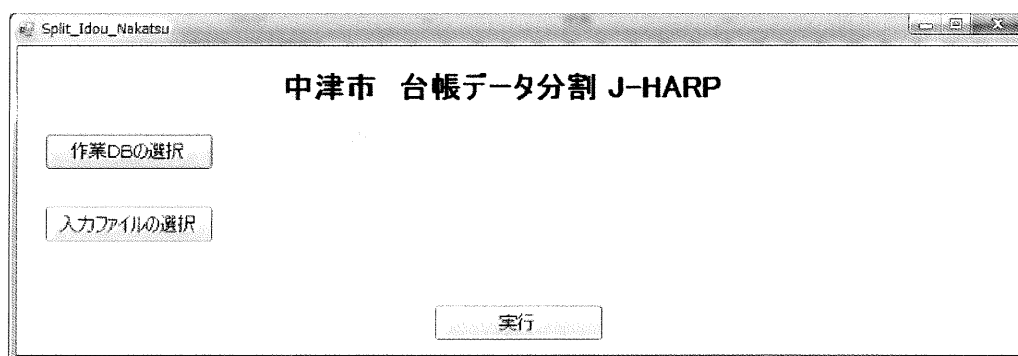
「Split_Nakatsu_Nakatsu_Install_Package」フォルダの中にある「Nakatsu.db」ファイルを適当なフォルダにコピーします。

2. 操作方法

(1) Split_Idou_Nakatsu の起動

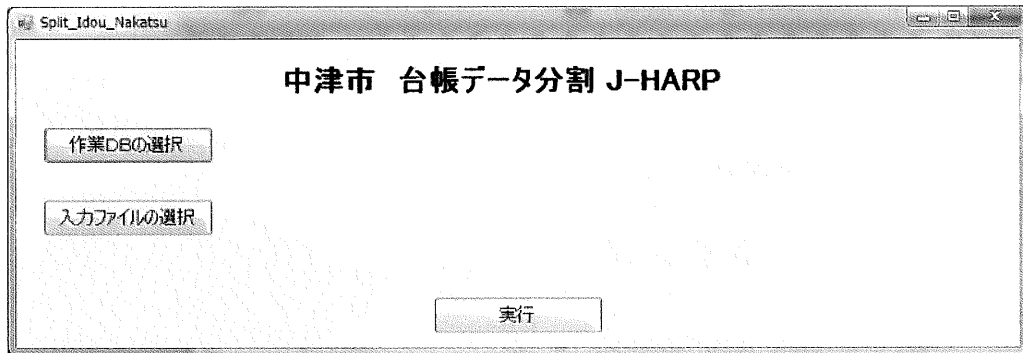


スタートメニューの「J-HARP」フォルダから「Split_Idou_Nakatsu」を選択します。



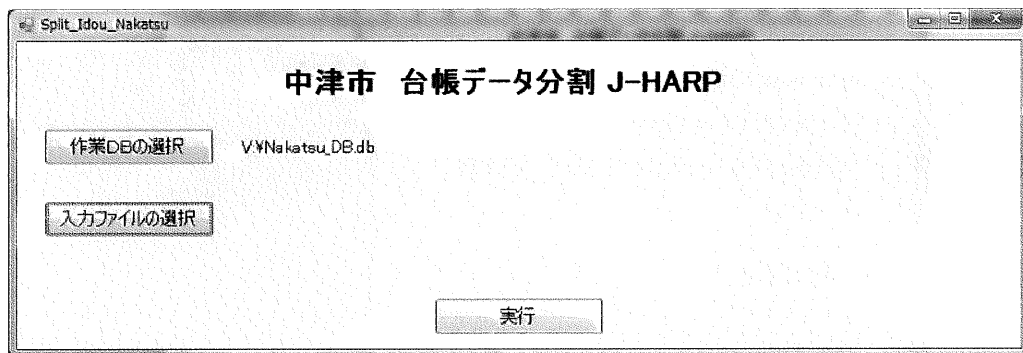
Split_Idou_Nakatsu データ処理画面が表示されます。

(2) DBの選択



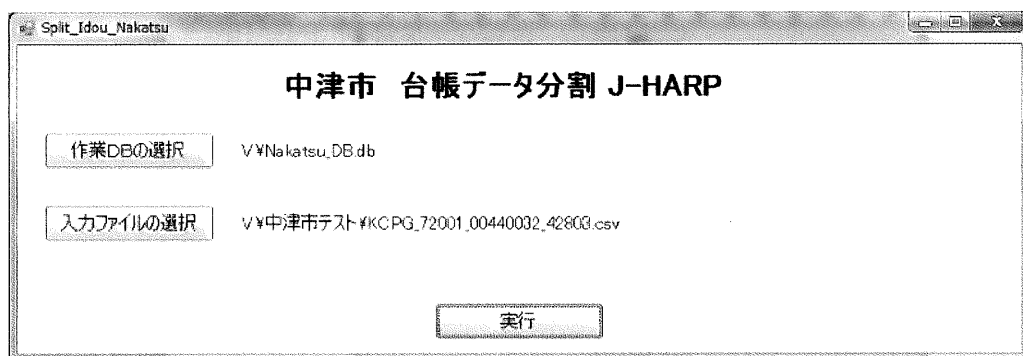
「作業DBの選択」ボタンをクリックして、1の(3)でコピーした Nakatsu.db を指定します。

(3) 入力データファイルの選択



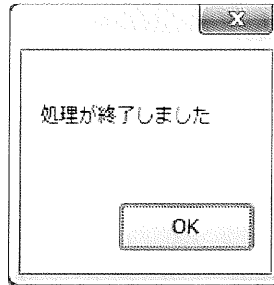
「入力ファイルの選択」ボタンをクリックして、分割する台帳データの csv ファイルを指定します。

(4) 分割処理

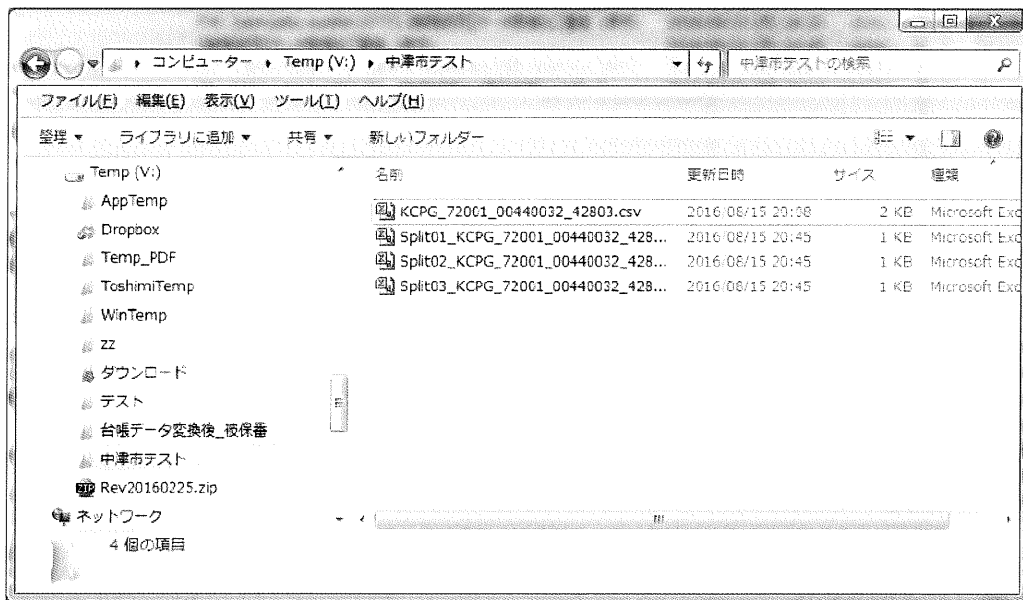


「実行」ボタンをクリックします。

※処理中のメッセージは表示されません。5～10分程度で終了すると思います。



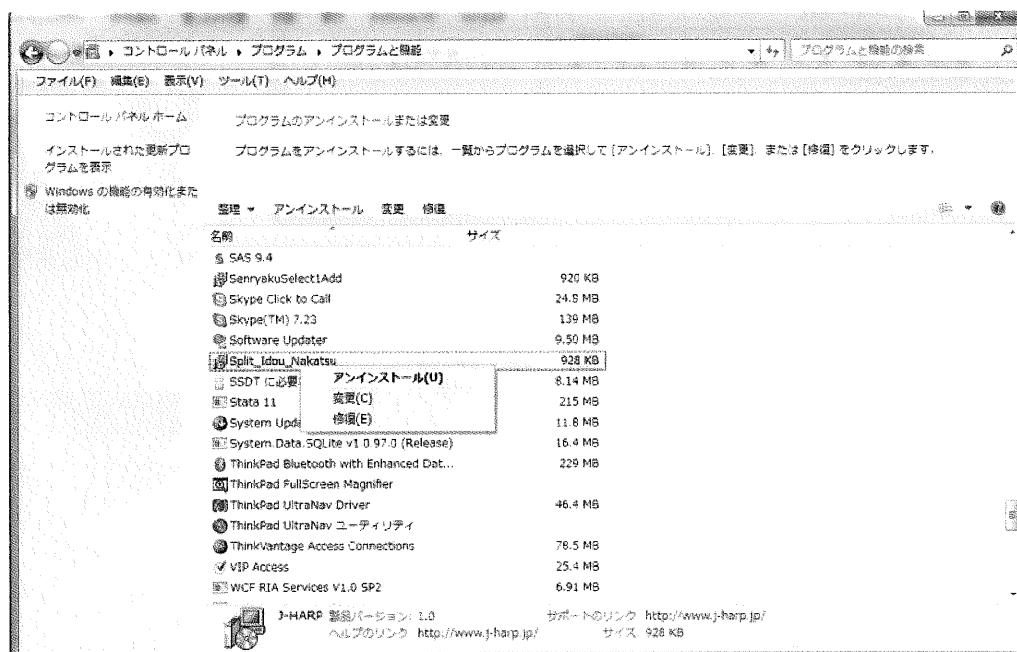
「処理が終了しました」メッセージボックスの「OK」ボタンをクリックします。



「入力ファイルの選択」で選択したファイルが存在するフォルダの中に、「Split99_元のファイル名」(99は数値で01~分割ファイル数)というcsvファイルが複数個できます。
※匿名化ソフトに、これら「SplitXXXX」ファイルを1つずつ取り込んでください。

3. アンインストール方法

(1) コントロールパネルの起動とアンインストール



コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」を起動し、「Split_Idou_Nakatsu」を右クリックし、「アンインストール」を選択します。

4. ソフトウェア更新履歴

(1) V1.0

1つのファイルに同一人物のレコードが2つ以上ある中津市の台帳データを分割するために作成された。

入力ファイルの文字コードは、UTF-8 を前提とし、出力ファイルの文字コードも UTF-8 とした。

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
	該当なし						

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
	該当なし				

厚生労働科学研究費補助金
(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)
生活習慣病重症化予防のための戦略研究

『自治体における生活習慣病重症化予防のための
受療行動促進モデルによる
保健指導プログラムの効果検証に関する研究』

平成27年度 総括・分担研究報告書

国立大学法人 大阪大学

平成29(2017)年 2月

「自治体における生活習慣病重症化予防のための受療行動促進
モデルによる保健指導プログラムの効果検証」(J-HARP)

介入手順書 *

保健指導実務編

Ver. 1.0 平成 26 年 2 月 14 日

Ver. 2.0 平成 26 年 5 月 29 日

Ver. 3.0 平成 27 年 1 月 13 日 (平成 27 年 4 月 9 日倫理審査委員会承認)

Ver. 4.0 平成 27 年 10 月 21 日

厚生労働科学研究費補助金
(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)
「生活習慣病重症化予防のための戦略研究

目次

I 意義と目的	1
1. 研究の意義	1
2. 研究の目的	1
II 受療行動促進モデルに基づく保健指導	2
1. 受療行動促進モデルの考え方（ヘルス・ビリーフ・モデルを基礎に）	2
2. 保健指導プログラムの概要	5
2.1 対象者	5
2.2 プログラムの流れ（図 2-1、図 2-2）	5
2.3 目標	8
3. 保健指導で用いる帳票	8
3.1 管理台帳（様式 1）	8
3.2 健診結果経年表（様式 2）	11
3.3 構造図（様式 3）	13
3.4 保健指導記録票 初回（様式 4）	15
3.5 保健指導記録票 継続保健指導①（様式 5-1、様式 5-3）	22
3.6 保健指導記録票 継続保健指導②（様式 5-2）	30
3.7 介入除外確認シート（様式 6）	34
3.8 レセプト（診療情報明細書）による医療機関の受療状況の確認	36
4. 保健指導で用いる資料	39
5. 保健指導のポイント	42
5.1 初回保健指導は原則として家庭訪問	42
5.2 保健指導に健診結果経年表と構造図を活用	42
5.3 管理台帳を用いた保健指導対象者の管理	44
5.4 レセプト（診療情報明細書）による医療機関の受療状況の確認	44
III 保健指導の実務	44
1. 保健指導の流れ	44
2. 保健指導の準備	46
2.1 対象者の把握	46
2.2 保健指導計画の立案	46
2.3 アセスメント	47

2.4 使用する保健指導資料の準備.....	48
3. 初回保健指導（健診受診後1～2ヶ月以内）.....	48
3.1 目的.....	48
3.2 方法.....	48
3.3 保健指導内容.....	49
3.4 記録.....	54
4. レセプトによる受療確認（健診受診後4～5ヶ月以内）.....	55
5. 継続保健指導①（健診受診後4～5ヶ月以内）.....	55
5.1 目的.....	55
5.2 保健指導の準備.....	55
5.3 方法.....	55
5.4 記録.....	57
6. レセプトによる受療確認（健診受診後7～8ヶ月以内）.....	60
7. 継続保健指導②（健診受診後7～8ヶ月以内）.....	60
7.1 目的.....	60
7.2 方法.....	61
7.3 記録.....	62
8. 翌年度の健診の受診勧奨.....	62
9. 対象者における介入2年度目以降の保健指導.....	62
10. 保健指導が困難になった場合の対応.....	64
V 帳票類.....	64
別添1 変更の履歴.....	79

1 意義と目的

1. 研究の意義

平成 20 年度に開始された特定健康診査（以下、特定健診）・特定保健指導を中心とする保険者の保健事業の展開が求められるようになったが、医療費や医療行動に関する情報を生かした保健事業が広く展開されているとはいえない。特定健診で高血圧や糖尿病などに高度の異常所見を持つハイリスク者は脳卒中や虚血性心疾患などの重症な循環器疾患を引き起こす可能性が高い。しかしながら、こうしたハイリスク者でも定期的な医療機関受診を促すことで重症な生活習慣病を引き起こすリスクを引き下げることができる。こうした受診により一時的に医療費が上昇しても長期的には医療費が改善する可能性のあることが先行の研究により明らかになっている。

しかし医療保険者が従来の保健事業に加えて一定の基準に沿って受療勧奨を広く行った場合にどの程度受療率が向上するか、また重症な生活習慣病の発症が抑制されるかは明らかになっていない。本研究は診療報酬明細書（以下、レセプト）から受療状況を把握し保健事業を組織的に展開する、わが国初めの大規模研究である。

2. 研究の目的

本研究の目的は、自治体をクラスターとしたランダム化比較試験によって、脳卒中・虚血性心疾患・腎不全などを発症するリスクの高い未治療者に対して、医療機関への受療行動を促進する強力な保健指導を実施することは、一般的な保健指導を実施するよりも、脳卒中・虚血性心疾患・腎不全を伴う入院・死亡や人工透析の導入に対する予防効果が大きいことを検証することである。

全国の自治体を介入地域と対照地域をランダムに割り付け、各保健指導を 4 年間にわたって実施する。介入地域では「受療行動促進モデル」に基づいた保健指導を行い、対照地域では一般的な保健指導を行う。レセプト情報を用いて受療状況を確認するとともに、脳卒中・虚血性心疾患・腎不全などの発症の有無についてもレセプト情報を用いて評価し、その予防効果を明らかにする。